



糠内学園教育目標

次 代 を 拓 く

未来を創るコミュニケーション能力の育成

毎月19日は「幕別町教育の日」

糠内学園糠内中学校

学校通信

第4号（7月号）

令和6年7月19日

1 学期の活動も大詰めです～夏休みまで残り1週間となりました～

7月26日(金)で1学期75日間が終了します。今年度は8月の暑さ対策のため、例年よりも夏休みが長く設定されています。令和6年度の夏季休業期間は7月27日から8月25日までの30日間です。ここまで、すでに30℃を超える日が何日もありましたが、今後も暑い夏が予測されています。熱中症予防の視点からも、十勝管内全体の傾向として夏休みが長く設定されています（冬休みは20日間です）。どうか御理解の上、家庭での休み中の過ごし方をサポートしていただけたら幸いです。

子どものサポートと言えば・・・管内PTA研究大会が15日（月）に百年記念ホールで開催されました。幕別町出身のオリンピック高木菜那さんの講演から学ぶことがたくさんありましたので一部ご紹介いたします。

子どもたちを育てる上で大切なこととして四つの視点を示されました。

1 考える力 2 自己決定権・自己表現 3 自分を客観的に見る力 4 個性

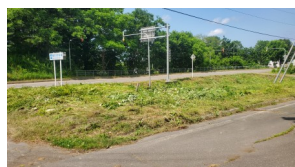
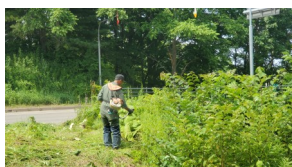
この四つの力を身に付けている子どもは、社会で力強く生き抜いていけるのではないかと、いう考えです。実際、菜那さんは3歳から自分で着る衣服は自分で選び決定していた、たくさんのスポーツにチャレンジしながらも最終的にスケートを選んだ、大学ではなく実業団に入る道を選んだ等々、客観的に自分を見て、自分の力で考えながら選択・決定し表現していく、そんな力を家庭で身に付けることができたと考えている、とのことでした。「高木家のルール」であることを強調されてはいましたが、皆に当てはまる大事なことだと感じました。親が敷いたレールの上を歩ませるのではなく、自分が選んだ道を進むこと、失敗しきけそうになったときには「ガードレールになって支えてあげてほしい」とも。「ガードレールは自分から寄ってこないですよ」と。親の方から子どもに寄っていかずに、子どもが助けを求めてきたときに寄り添える親であってほしいとのことでした。チャレンジに失敗して辞めなくなったときは期限を決めて頑張ってみる、悔しくて辞めるのはもったいない、などなど世界の頂点を見たアスリートならではのお話を聞き、若いのにさすがだな、と思わされた講演でした。

親のサポートもいろいろです。子育ての一助となれば幸いです。事故のない、充実した夏休みを過ごせますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

少年の主張 去る7月6日（土）十勝振興局において開催された少年の主張十勝地区大会に幕別町の代表としていおりさんが出場しました。3年生が代表で発表する町村が多い中、2年生での出場でしたが堂々と素晴らしい発表をすることができました。

環境整備のお手伝いありがとうございました

暑さが気がかりだった11日午後、13名の保護者の皆様にお集まりいただき、道道の学校入り口付近を整備していただきました。たくさんの会員の方にご参加いただいたおかげで、1時間ほどで作業を終えることができました。すっかり見通しが良くなり、出入りの際の安全を確保することができました。刈り払い機、重機等を持ち寄ってご参加くださりありがとうございました。



2・3年宿泊学習 1 年野外体験学習

4～5日に中札内フェリーエンドルフで宿泊学習、12日に帯広動物園バックヤード見学等の野外体験学習を実施しました。詳しくはすでに学級通信で紹介されていますが、これらの学習活動を通して、生徒は大きく成長します。集団で計画したことを行動する力や判断力、表現力を培います。これまで経験しなかったことをみんなと力を合わせて成功させる体験こそが成長につながります。学校では、3年間で計画的に体験学習を予定しています。他者との関わりやマナーを身に付け、社会で通じる力を付けていくことになります。今後も通常の学習活動と行事の両面から生徒を育てていきたいと考えています。



8月行事予定

1, 2日 学習室開放

23日 職員会議（午前）

26日 2学期始業式

28日 3年学力テスト、生徒会活動日

